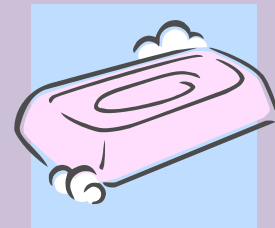


廃油石けんづくり



1月28日（火）、2年生生産科学系列「環境科学」（10名）では、天ぷら使用後の廃油を使用した固形石けんづくりを行いました。

牛乳パック内に入れた水酸化ナトリウム（NaOH）を水でよく溶かし、その後、廃油（天ぷら使用後）を静かに注ぎ、しぶきやはねを上げないように気をつけながら約30分間、割り箸で攪拌しました。約3週間で固形石けんになります。

天ぷら使用後の廃油、使用済の牛乳パック、ペットボトル、割り箸など使用器具や材料も全てリユース（再使用）・リサイクル（再生利用）を心がけました。

この内容も学習の成果を生かして小学生向けの出前授業を予定しています。

